

## 2 再訓練(在職の訓練指導員を対象とするスキルアップ訓練、職種転換訓練)

### (1) 現状

- ① 対象者: 在職の訓練指導員
- ② 実績:       スキルアップ訓練 1,900人(H21年度)       職種転換訓練46人(H21年度)
- ③ 訓練期間: スキルアップ訓練 2~5日間       職種転換訓練 6月間~1年間

### (2) 役割と機能

- ① 新訓練コースの実施、カリキュラムの充実や就職支援の充実に向けたスキルアップ訓練を実施することにより、専門領域の拡大など訓練指導員のスキルアップを図ることが可能。
- ② 全国の公共職業能力開発施設の訓練指導員が平均して3年に1度受講し、技術の進歩へのキャッチアップを可能としている。
- ③ 産業構造の変化等による訓練科の統廃合に伴う新たな職種の訓練科への転換を図ることが可能。

### (3) 主な指摘

- ①「雇用・能力開発機構の存廃についての方針(大綱)」(平成20年9月17日行政減量・効率化有識者会議)
  - 訓練ニーズに応じた再研修の必要性の観点から、研修又は職業訓練に関連する他法人に移管する。
  - 職業訓練ニーズと再研修の適切なマッチングを図るため、研修プログラムの抜本的な見直しが必要
- ②「今後の雇用・能力開発機構の在り方について(最終報告)」(平成20年12月4日雇用・能力開発機構在り方検討会)  
1(3)④と同じ
- ③「国が行う職業訓練と雇用・能力開発機構の今後のあり方について」(平成22年3月23日職業能力開発分科会報告)  
1(3)⑦と同じ